

国人旅行者に対し、発熱や呼吸器症状等がある場合には、事前連絡を行つた上で医療機関に受診すること等を勧奨している』として、日本政府観光局（J N T O）からの案内チラシ（英、中、韓表記）を各団体においてプリントアウトして掲示・配布、ホームページへの掲載などに活用いただきたいと案内した。

株式市場などは大混乱の後、ワクチンの開発や治療法などの発表などがあり、落ち着きつつある。

少なくともインフルエンザ、花粉症対策の時期だけにマスクが足りない状況はしばらく続きそうで感染症予防の自衛の対策が求められている。

ちなみに、1月末に中国湖北省武漢市からの政府チャーター機で帰国した191人を受け入れた勝浦ホテル三日月に対しては、国内から称賛の声が挙がっている。系列ゴルフ場に勝浦GC（千葉県勝浦市）がある。

鹿沼グループが組織変革と人事異動を実施

グループ組織変革のビジョンは「ALL KANUMA for ONE」
その第一歩として「3本部・執行役員制」を導入――

鹿沼グループ（㈱鹿沼カントリー倶楽部、東北縦貫開発㈱、㈱栃木ヶ丘ゴルフ倶楽部、福島範治代表）は、1月16日に組織変革及び人事異動を行つた。

組織変革では「ALL KANUMA for ONE」をビジョンに掲げ、

栃木県内の3コース（鹿沼CC、鹿沼72CC、栃木ケ丘GC）の力を集結させ「ALL KANUMA」体制を構築するとともに、新たなリーダーたちがチームの信頼を構築して他社にないクリエイティブなモノを生み出せる組織づくりを目指すと いう。

その目指すビジョンの第一歩として、「3本部・執行役員制」を導入。それぞれの本部（マーケティングセールス本部、業務管理本部、人事本部）がチームとなり、本部の長となる執行役員が経営リーダーとして業務執行権を持ち統治統括するとしている。

人事異動については、執行役員、本部長、室長、ゴルフ場支配人は以下の通り（敬称略、カッコ内は前職）。

△マーケティングセールス本部及び人事本部▽上席執行役員マーケティングセールス本部本部長兼人事本部本部長＝鈴木義之（栃木ケ丘GC支配人）、▽執行役員マーケティングセールス本部本部長営業推進担当＝亀和幹広（鹿沼CC営業マネージャー）。

△業務管理本部▽常務取締役兼業務管理本部本部長＝岡田行人（鹿沼グループ常務取締役）。

△経営企画室▽執行役員経営企画室室長＝加藤郷生（鹿沼グループIT推進部長）。

△ゴルフ場支配人▽鹿沼CC＝米谷彰子（鹿沼CC営業

推進・会員サービス担当マネージャー）、△鹿沼72CC、
神山新一（鹿沼CC支配人）、△栃木ヶ丘GC、大渕啓義
(栃木ヶ丘GC営業マネージャー)。

日本パブリックゴルフ協会、ダブルス競技の拡充を図る
シニアダブルス、全日本ダブルスクランブルを新設
公益社団法人・日本パブリックゴルフ協会（PGS、池
田育嗣会長、東京都中央区入船2の10の8オーナー入船ビル
4階、Tel 6280・3324）は、2020年度からダブ
ルス競技の拡充を図る。

昨年まで「ダブルスゴルフ選手権（ベストスコアの部、
スクランブルの部）」として開催してきたが、2020年
度より大会名称を“全日本パブリックダブルスクランブ
ルゴルフ選手権”に変更する一方、ベストスコアの部を廃
止しスクランブルの部を“ダブルス戦”と、55歳以上のゴ
ルファーを対象とした“シニアダブルス戦”（新設）とに
分ける。全日本決勝は、よみうりGウェストコース（兵庫）
を舞台に11月25日にダブルス戦を、11月26日にシニアダブ
ルス戦を開催する。

さらに、2020年度からの新規大会として、パブリッ
クコースと会員制ゴルフ場を会場とした「全日本ダブルス
スクランブルアマチュアゴルファーズ選手権（オープンク
ラス・ミックスクラス）」を開催する。同選手権は、制限